

「いきいき健康・福祉フェア2016」出展報告



1. 主催：いきいき健康・福祉フェア2016実行委員会
2. 構成団体：北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道新聞社など8団体
3. 後援：北海道厚生局、札幌市教育委員会、北海道市長会など42団体
4. 協力：札幌法務局、北海道歯科衛生士会、北海道作業療法士会など27団体
5. 開催日時：平成26年10月14日（金）～16日（日）
各日10：00～17：00（最終日は16：00まで）
6. 開催会場：アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目3-55）
7. 来場者数：20,083人

8. 出展内容

8.1 パネル展示

「電気ストーブの事故」「古い扇風機からの出火」「放射熱によるカセットこんろの爆発事故」「除雪機の事故」「電源プラグのトラッキング現象」「はしごや脚立の事故」「長期使用石油ふろがまと石油給湯機から出火」「石油ストーブでの火災」「スプレー缶の爆発・やけど」

8.2 事故品等展示

「テーブルタップ2点」「ハロゲンヒーター」「扇風機」

8.3 ビデオ放映

「事故情報に基づく再現実験映像Vol.2」

8.4 配布物

「身・守りハンドブック2013」「くらしに潜む危険・冬の事故」「高齢者に多いこんな事故」「新生活スタート暮らしに潜む危険」「ハロゲンヒーターのリコール情報」

9. 概要報告

今年度の”いきいき健康・福祉フェア”は、「北国の高齢者・障がい者が元気で楽しく活躍できる地域社会に」をメインテーマに3日間開催され、NITEでは例年どおり「製品事故から身を守るために 製品事故防止対策コーナー」として、事故品やパネルなどを展示し、来訪者に事故原因や事故を未然に防ぐ方法の紹介を行いました。また、事故の再現映像を放映し、事故事例の紹介も行いました。

今年は、特に北海道に多い石油ストーブや石油ふろがま等の燃焼器具による事故のパネルを展示し、使用時の注意事項について説明を行いました。

NITEブースの様子

